

清流のほとり



令和7年7月18日(金)発行 園長 津田 将美 寄 松田

カラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

交流の夏

じりじりするような暑さが続きます。それでも、松田幼稚園、寄幼稚園の子どもたちは、その暑さを楽しむように様々な活動に挑戦しています。

今年度より両園の交流も増え、様々な形のふれあいや共感が生まれています。あっきー先生の体操教室、プールでの交流、中津川での交流等、多くの場面で松田の子、寄の子のふれあう姿を目にすると、暑さにくじけそうな大人の心にも前に進む力をもらっているように感じます。

中津川では、今年度は年中長との交流となりました。毎日のように川原に行っているいろいろな挑戦を続けている寄の子どもたちの姿に触発されて、松田の子どもたちも様々な挑戦を楽しんでいました。

寄の年長さんが、川の流れをうまく利用して、優雅にペットボトルいかだで流れていきます。その姿の根底には、川原という環境と向き合い、試行錯誤、創意工夫を繰り返してきた力があります。

松田の子どもたちも、さすがです。寄を参考に作ってきた手作りいかだに悪戦苦闘しながらも、何とか流れようと一生懸命です。多くの子が挑戦する過程で、多くのアイデアや工夫が生まれていきます。これが多人数の良さであり、寄の子どもたちもその環境で共に活動することで、様々な気づきや願いが生まれていくのだと思います。

また、寄の少人数での腰を据えた取り組みも、松田の子に良い影響を与えてくれています。両園の良さが融合し、素敵な川遊びが展開されていると感じました。

一方松田幼稚園のプールでは、年少児の交流の中で、互いを認め合う素敵な活動が見られています。寄の年少組さんは、たった一人の交流ですが、意欲的に水遊びに参加し、そのスキルは松田の子の良い刺激となっているようです。

すいすい泳ぐ姿を見て、
「すご〜い！」

「じょうずだね〜！！」

そういった声が飛び交い、松田の子たちも刺激を受けながら、水遊びが「水中でのワニ歩き」「カエル跳び」「浮きに馬乗り」等新たな遊びに発展していきました。松田の子から、

「一緒に泳ごう！」

「手をつないでジャンプしよう！」

などの声かけがあり、水遊びをきっかけに交流が深まっていきました。

交流の夏、様々な人と関わる中でそれぞれの良さを認め合い、自身の成長につなげる姿にたくましさを感じています。



一学期の風景

さつまいもの
苗植え
やきいもパ
ーティーを楽
しみに、みな
で一生懸命植
えました。大き
くな～れ！



寄での体操教室



あっきー先生の体操教室

今年度より、寄幼稚園でも行うことになりました。体操教室をした後は、園庭で仲良く元気に遊びました。松田幼稚園とは違う遊具に興味津々で、寄のお友だちと交流を深めました。寄の子どもたちも、とてもうれしそうでした。

たまねぎの収穫



カレーパーティー 自分たちで収穫したお野菜で、カレーパーティー。年長さんの調理をみんなで一生懸命応援しました。多くの人に感謝の気持ちを持つことができたパーティーとなりました。

交流の夏

松田の子、寄の子がいっしょにいかだに乗る姿は、何とも言えず微笑ましく、交流の醍醐味を感じます。清流の心地よさを感じながら、多くの笑顔が重なる交流となりました。



夏のお楽しみ会

「ありがとう」の心を大切にしてほしいと、子どもたちには話しました。私たち職員も、子どもたちの笑顔、保護者の皆様の笑顔に「ありがとう」です。素敵な思い出ができました。

